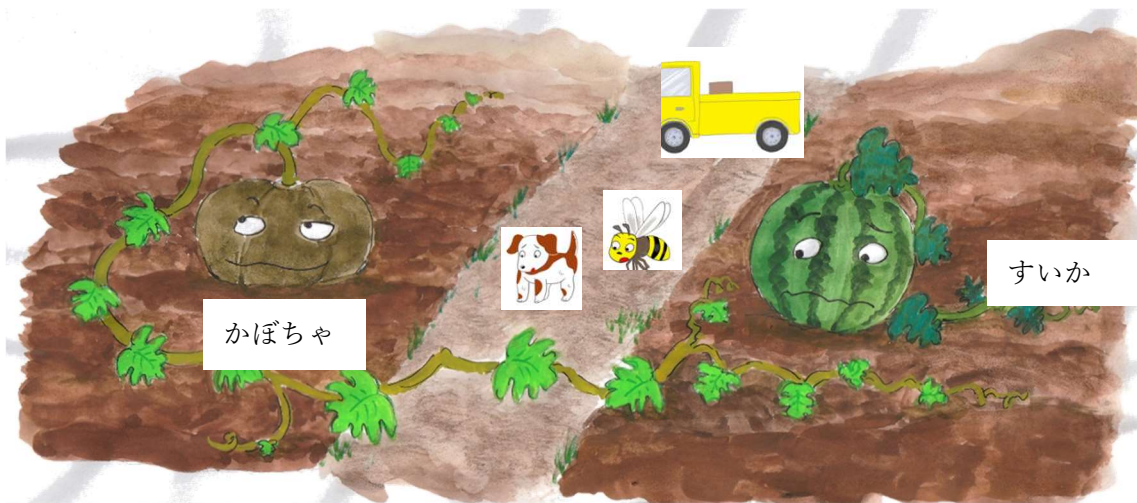


道徳のお話（第2回）

道徳のお話の第2回目として、道徳的価値項目の「節度・節制」の話題を提供します。主に下の絵で説明します。この話も道徳界では、有名な話で、題名は『かぼちゃのつる』といます。この話は、社会問題に当てはめると新型コロナ感染拡大防止のためのマスク騒動に似ています。決して、子どもだけの話ではありません。お子さんと話すときのポイントは、「お父さん、お母さんだったら、こうするよ。」です。



かぼちゃは、つるを自由に伸ばします。すいかの畑までつるを伸ばします。途中、はちや犬に出会い、「まだ、空いているところがあるよ。」「邪魔だよ。」と声をかけられますが、かぼちゃは聞く耳ももちません。そして、トラックが来て、つるを踏まれ、つるが切られてしまいます。

一方、すいかは、邪魔になるからつるを伸ばすのを我慢します。

この話を基に丁度良いところを探します。

一人一人がどのような行動をしなければならないのかを考えた結果、コロナ感染症拡大が収束し、1日も早く、みんなが幸せな時間を取り戻すことを願っています。